

5月16日(火)

心組のやま、山、ヤマ、🏠、▲ができるまで

①



ここに、おっきいやまをつくるの！
ふじさん！

②



かためたほうがいいんじゃない？
みずで！

③



👤みずもってきた～
👤なにしてるの～？

④



👤ばけつでもかけてあげるよ
👤なにしてるの～？

⑤



👤おい！ようちゅうがでてきた！
👤え！？なにしてるの～

⑥



👤なんか、かためてたら「かざん」
みたいになった
👤かざりもつけようよ

⑦



👤ジャンプしてみようぜ
👤あたしものりた
👤おい、くずれてきてるよ！

⑧



👤とんねるできた～
👤とかげもさんぽさせてみようぜ

⑨



👤きたきたああ！でもちょっとだな？

👤つのもつけて、めは、あなあけよう
👤やっとかざりつけができる

⑩

👤おにがしまとんねるってなまえ
にしよう



目的に向かって協力しあっているのがとても5歳児らしいなと感じた場面でした。

「なにしてるの～？ やりた～い！ いれて～！」と遊びが広がり、深まり発展したり。つまらなくなり、ほかにいったり・・・

最初の目的は「やまづくり」それが、仲間が増えると、ふじさんをつくりたい、トンネルをつくりたい、かざりをつけたい、鬼ヶ島にしたいと様々な思いが！ こうした「協同」が積み重なって5歳児が、5歳児らしく育っていくんですね。今後がたのしみ！